



2023年3月期第1四半期 決算説明資料

株式会社ユー・エス・エス
2022年8月

2023年3月期第1四半期 連結業績の概要

第1四半期 実績

- 売上高211.3億円（前年同期比103.8%）
営業利益108.2億円（前年同期比101.6%）
 - ・ 新車販売減により下取り車が減少。出品台数は微減。成約率が上昇。
 - ・ 中古車輸出台数は前年同期比97.0%。（対2020年4-6月比173.9%）
仕向け先：ロシア4.1万台（前年同期比94.1%）、UAE 3.5万台（前年同期比94.5%）、NZ 2.5万台（前年同期比87.7%）
 - ・ 中古自動車等買取販売は、オークション相場が高値で推移するも、買取相場の上昇、販売費増により、増収減益。
 - ・ リサイクル事業は5月から金属スクラップ相場が下落基調へ転じ増収減益。

通期 業績予想

- 売上高841億円
 - ・ 通期台数計画は、出品台数2,860千台、成約台数1,850千台、成約率64.7%
- 営業利益431億円

株主還元

- 2023.3期 1株当たり 67.4円（予想） ※23期連続増配を目指す
 - ・ 配当に関する基本方針：連結配当性向55%以上
- 自己株式を消却
 - ・ 6月30日付けで56,250千株（消却前の発行済株式総数に対する割合17.95%）を消却

- 売上高211.3億円（前年同期比103.8%）、営業利益108.2億円（前年同期比101.6%）、親会社株主に帰属する四半期純利益74.3億円（前年同期比101.2%）。
- 売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益のすべてにおいて、過去最高を記録。

（単位：百万円）

	2021.3 1Q	2022.3 1Q	2023.3 1Q	前年同期比
売上高	16,056	20,370	21,136	103.8%
売上原価 (売上比)	6,808 (42.4%)	7,521 (36.9%)	8,026 (38.0%)	106.7%
売上総利益 (売上比)	9,247 (57.6%)	12,848 (63.1%)	13,109 (62.0%)	102.0%
販売費及び一般管理費 (売上比)	2,513 (15.7%)	2,200 (10.8%)	2,288 (10.8%)	104.0%
営業利益 (売上比)	6,734 (41.9%)	10,648 (52.3%)	10,820 (51.2%)	101.6%
経常利益 (売上比)	6,895 (42.9%)	10,842 (53.2%)	10,996 (52.0%)	101.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (売上比)	4,618 (28.8%)	7,348 (36.1%)	7,437 (35.2%)	101.2%

売上高要因

低額車買取保証 増	2.5億円
中古自動車等買取販売 増	1.9億円
成約率 増	1.4億円
リサイクル 増	1.4億円

売上原価要因

商品売上原価 増	▲4.8億円
原材料仕入原価 増	▲0.5億円

販管費要因

販売促進費 増	▲0.2億円
支払手数料 増	▲0.2億円
広告宣伝費 増	▲0.1億円

(億円)

100

7.6

▲5.0

▲0.8

106.4

108.2

0

2022.3 1Q実績

2023.3 1Q実績

(単位：百万円)

売上高	2021.3 1Q	2022.3 1Q	2023.3 1Q	前年同期比
オートオークション	13,302	16,343	16,766	102.6%
中古自動車等買取販売	1,486	2,110	2,302	109.1%
その他	1,267	1,917	2,067	107.8%
合計	16,056	20,370	21,136	103.8%
営業利益（営業利益率）	2021.3 1Q	2022.3 1Q	2023.3 1Q	前年同期比
オートオークション	6,835 (51.0%)	10,267 (62.5%)	10,462 (62.1%)	101.9%
中古自動車等買取販売	▲83 (▲5.6%)	18 (0.9%)	12 (0.5%)	65.7%
その他	▲43 (▲3.4%)	357 (18.6%)	341 (16.5%)	95.6%
消去または全社	24	4	4	100.2%
合計	6,734 (41.9%)	10,648 (52.3%)	10,820 (51.2%)	101.6%

※売上高は外部顧客に対するもの、営業利益はセグメント利益を表し、営業利益率は「セグメント利益÷セグメント売上」で算出しております。

- 投資活動によるキャッシュ・フローは主に投資有価証券の取得による支出と定期預金の増加。
- 財務活動によるキャッシュ・フローは主に配当金の支払いによる支出。
- 自己資本比率は79.4%。

連結貸借対照表（要約）

（単位：百万円）

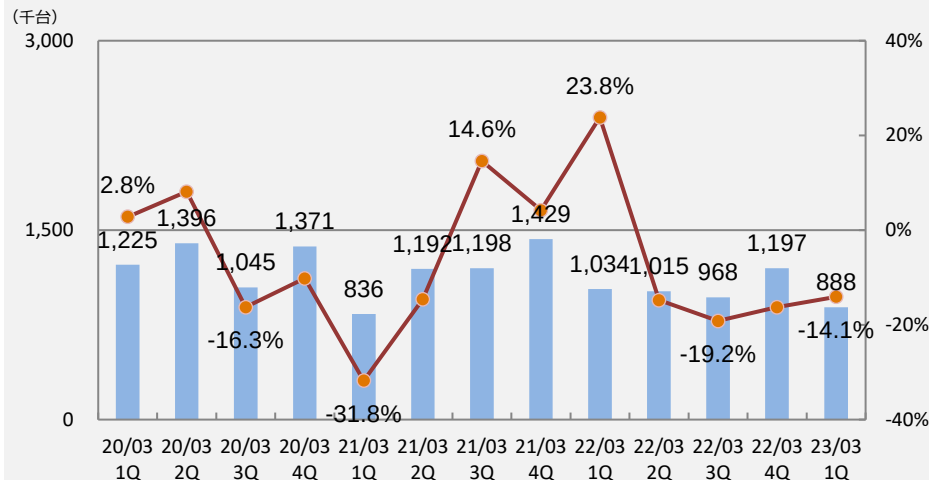
	2022.3	2023.3 1Q		2022.3	2023.3 1Q
流動資産	103,872	96,921	流動負債	37,884	34,085
現金及び預金	79,380	71,705	オークション借勘定	21,213	22,417
オークション貸勘定・他	24,491	25,216	その他	16,670	11,668
固定資産	125,481	125,383	固定負債	8,996	9,000
有形固定資産	100,379	99,698	負債合計	46,880	43,085
その他	25,102	25,684	純資産合計	182,473	179,219
資産合計	229,354	222,304	負債・純資産合計	229,354	222,304

連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

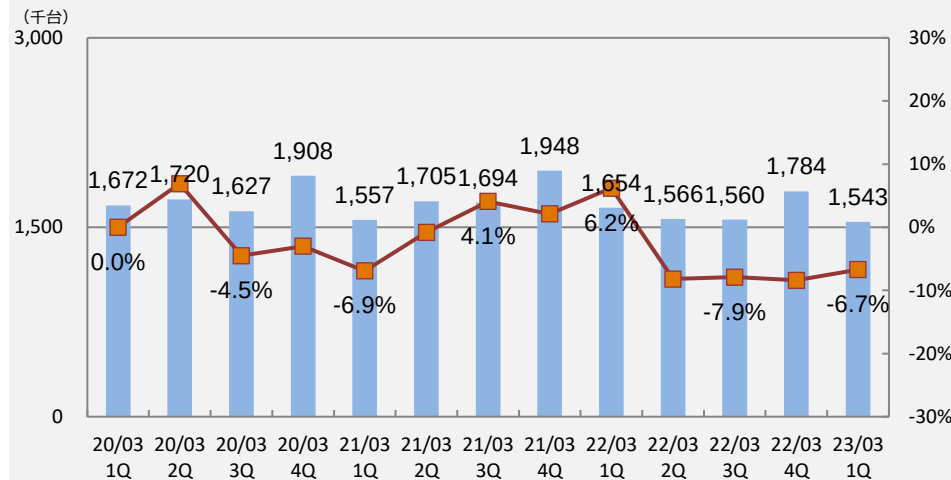
（単位：百万円）

	2021.3 1Q	2022.3 1Q	2023.3 1Q	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,063	2,529	3,304	774
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲4,001	▲559	▲2,599	▲2,039
フリーキャッシュ・フロー	62	1,969	705	▲1,264
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲7,420	▲6,158	▲9,380	▲3,222
設備投資（支出ベース）	3,954	562	599	37
減価償却費	1,272	1,219	1,116	▲103

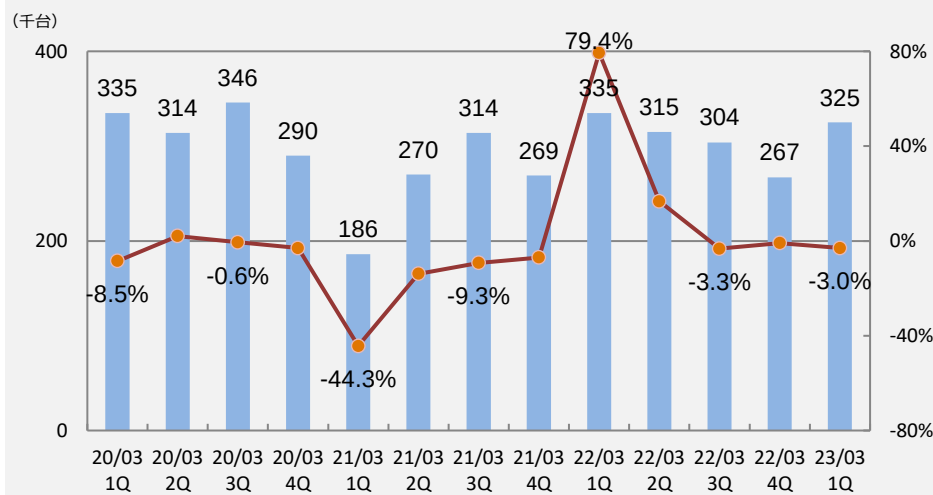
新車登録台数と前年同期比



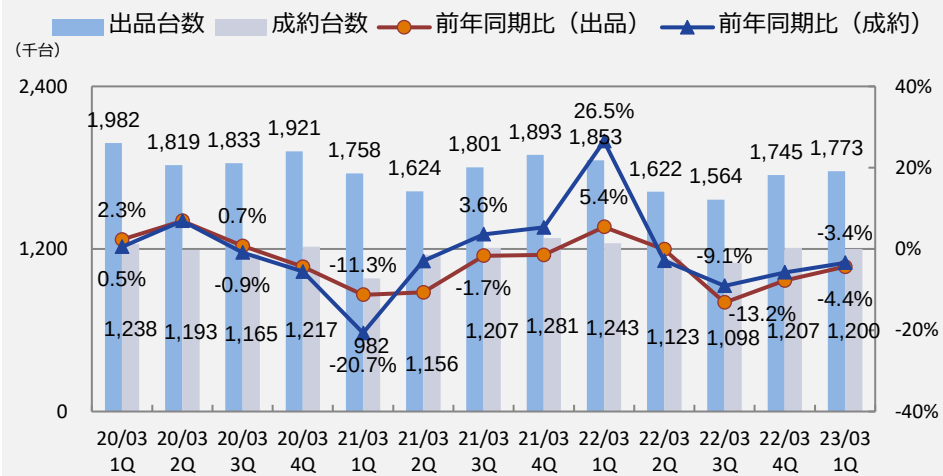
中古車登録台数と前年同期比



中古車輸出台数と前年同期比



AA市場 出品・成約台数と前年同期比



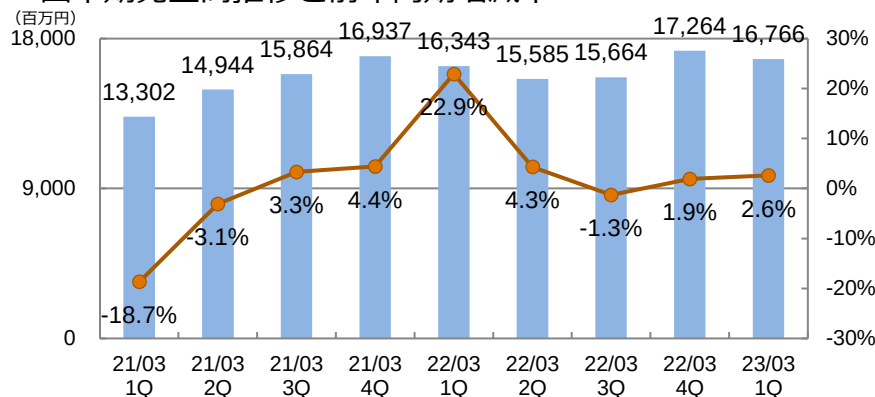
- 出品台数は71.1万台（前年同期比99.7%）、成約台数は45.5万台（前年同期比101.3%）、成約率は64.0%（前年同期実績63.0%）。
- 出品台数が減少するも、成約率の上昇などにより増収増益。

オートオークションのセグメント第1四半期業績

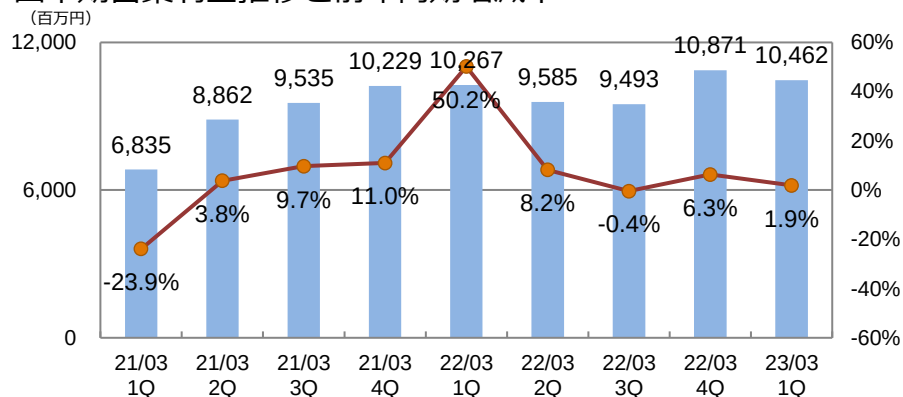
（単位：百万円）

	21/03 1Q	22/03 1Q	23/03 1Q	前年同期比
売上高	13,302	16,343	16,766	102.6%
出品手数料	3,193	3,908	3,935	100.7%
成約手数料	2,791	3,780	3,811	100.8%
落札手数料	4,408	5,817	5,863	100.8%
その他	2,908	2,836	3,155	111.2%
営業利益	6,835	10,267	10,462	101.9%
営業利益率	51.0%	62.5%	62.1%	-

四半期売上高推移と前年同期増減率

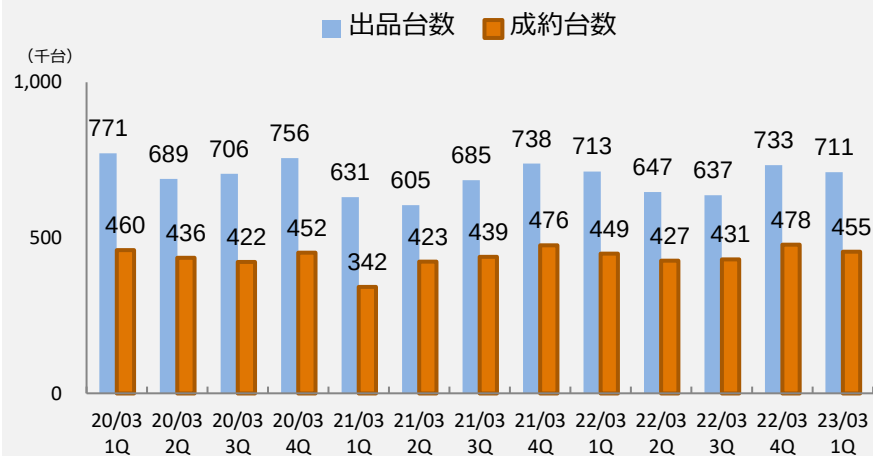


四半期営業利益推移と前年同期増減率

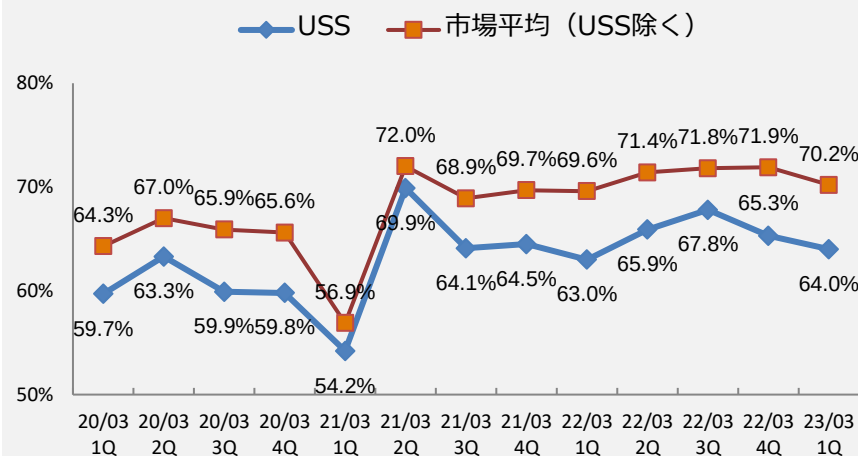


※売上高は外部顧客に対するもの、営業利益はセグメント利益を表し、営業利益率は「セグメント利益÷セグメント売上」で算出しております。

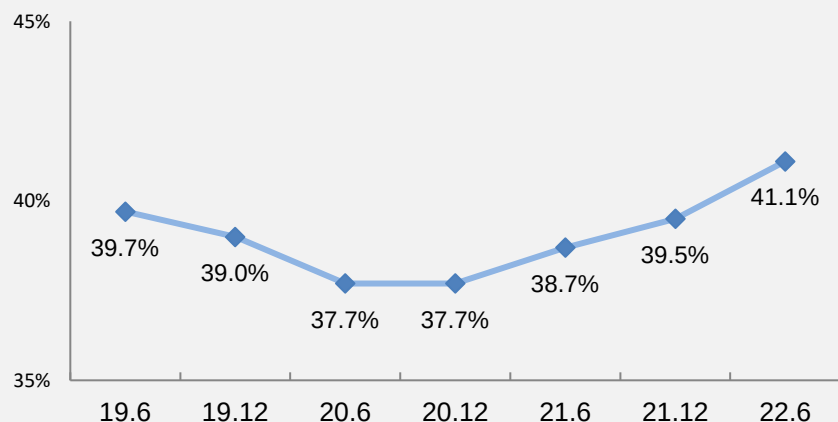
出品・成約台数の推移



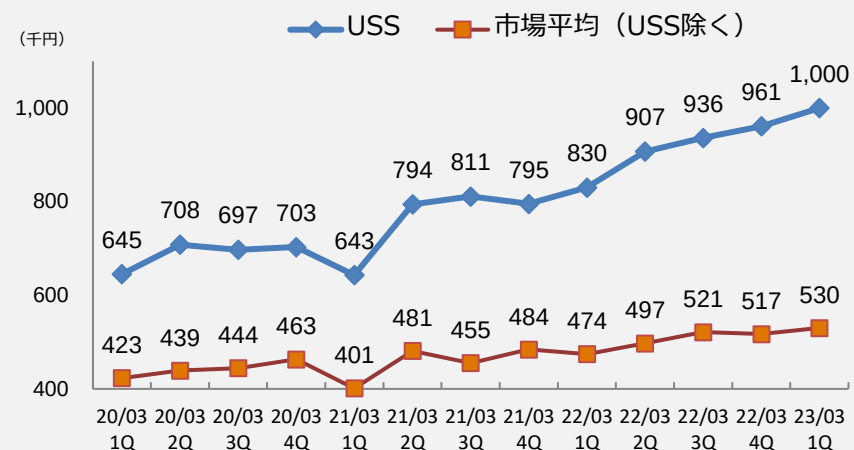
成約率の競合比較



出品台数市場シェアの推移



1台当たり成約車両金額の競合比較

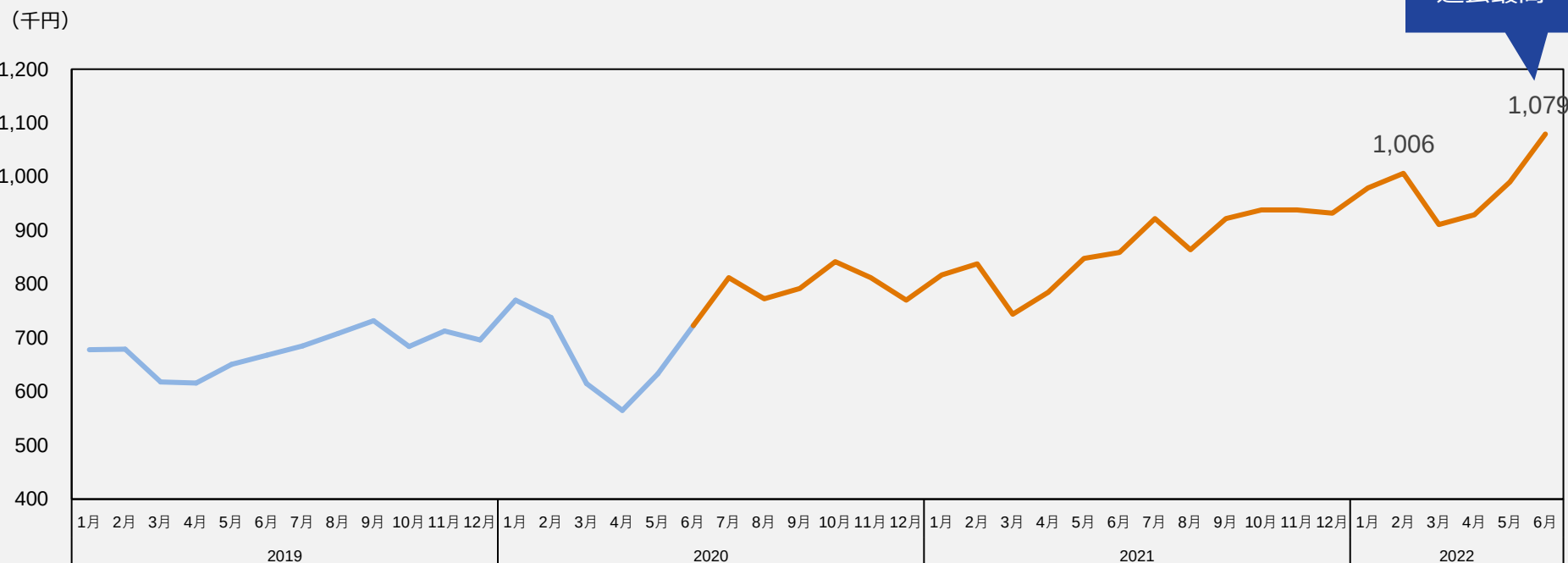


※12月期は暦年の、6月期は半年の数字を記載しております。
 ※JBAの実績は含めておりません。

- 部品不足により新車供給不足 → 下取り車が減少 → 中古車の流通台数が減少 → 需給がひっ迫 → オークション相場が高騰
- 1台当たり成約車両金額は2020年6月より25か月連続で前年同期実績を上回る。

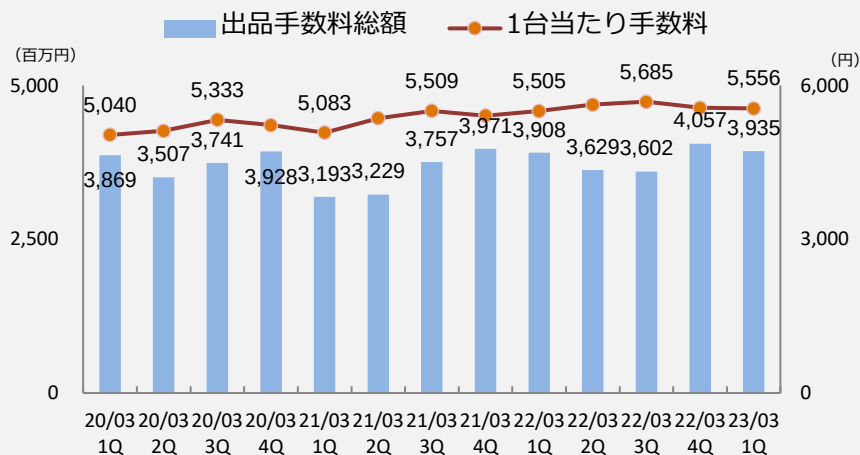
1台当たり成約車両金額の月次推移

過去最高

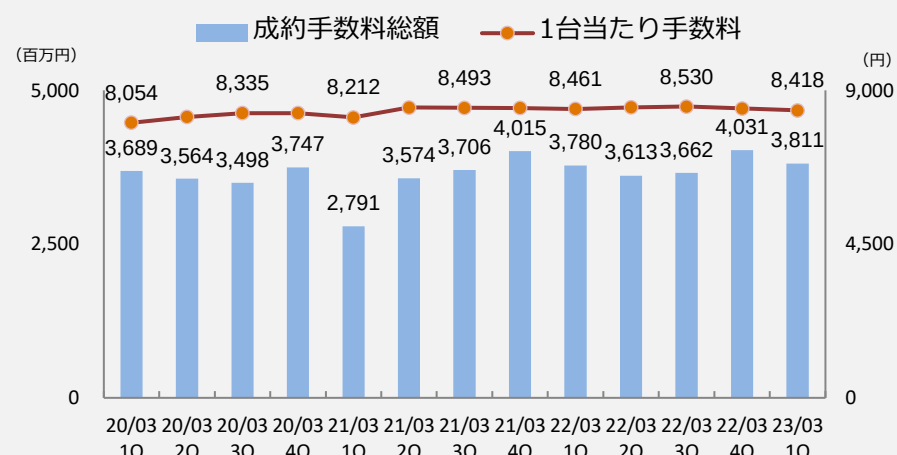


※日本のオートオークションにおける出品・成約・落札の各手数料は、成約車両金額にかかわらず車種などのコーナー毎に一律（固定制）となっており、成約車両金額による手数料の変動はありません。

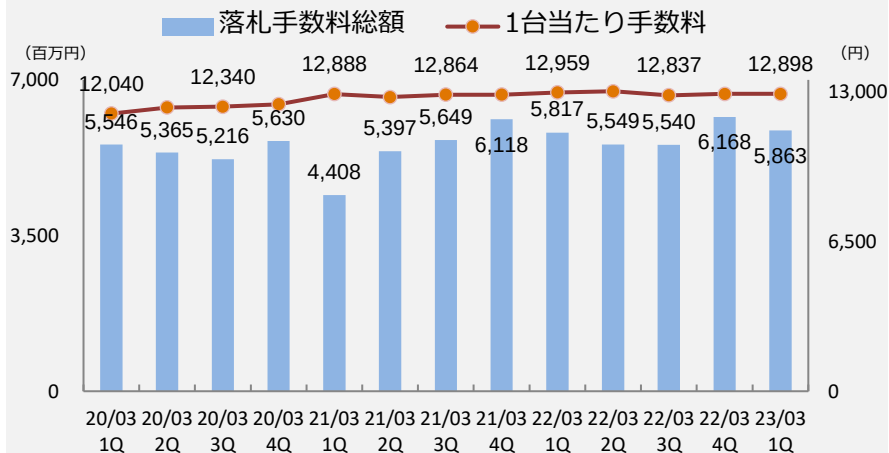
出品手数料総額と1台当たり手数料



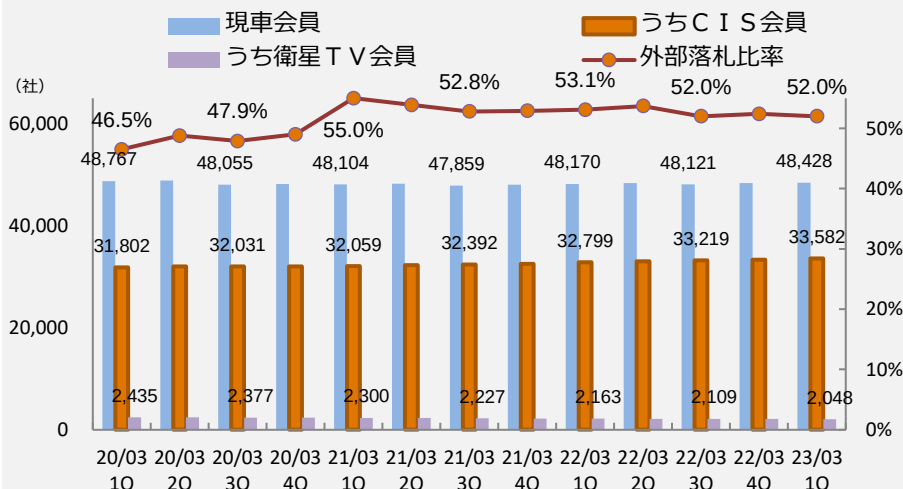
成約手数料総額と1台当たり手数料



落札手数料総額と1台当たり手数料



会員数と外部落札比率



※ 1台当たり手数料は、連結相殺前の数値をもとに算出しております。
 ※ JBAの実績は含めておりません。

オートオークションのセグメント⑤

2022年4月から2022年6月までの3か月間

(単位：回、台)

	開催数		出品台数			成約台数			成約率	
	23.03 1Q	22.03 1Q	23.03 1Q	22.03 1Q	前年同期比	23.03 1Q	22.03 1Q	前年同期比	23.03 1Q	22.03 1Q
東京	12	12	172,969	167,324	103.4%	116,723	112,765	103.5%	67.5%	67.4%
名古屋	12	12	112,938	119,673	94.4%	65,969	66,964	98.5%	58.4%	56.0%
HAA神戸	12	12	65,211	56,842	114.7%	39,734	32,179	123.5%	60.9%	56.6%
九州	12	12	52,461	49,515	105.9%	34,431	30,634	112.4%	65.6%	61.9%
大阪	12	12	49,582	56,928	87.1%	28,165	29,951	94.0%	56.8%	52.6%
横浜	12	12	46,314	46,256	100.1%	30,708	30,637	100.2%	66.3%	66.2%
札幌	12	12	35,529	35,213	100.9%	25,306	24,280	104.2%	71.2%	69.0%
静岡	12	12	29,594	27,628	107.1%	15,422	17,186	89.7%	52.1%	62.2%
R-名古屋	12	12	24,645	27,213	90.6%	20,884	23,359	89.4%	84.7%	85.8%
神戸	12	12	22,197	21,637	102.6%	13,251	12,674	104.6%	59.7%	58.6%
JAA	12	12	18,282	19,674	92.9%	8,753	11,047	79.2%	47.9%	56.2%
岡山	12	12	14,834	15,962	92.9%	11,180	12,398	90.2%	75.4%	77.7%
東北	12	12	13,793	12,445	110.8%	10,915	9,725	112.2%	79.1%	78.1%
群馬	12	12	13,239	13,335	99.3%	8,564	9,352	91.6%	64.7%	70.1%
新潟	12	12	12,829	15,648	82.0%	7,555	8,874	85.1%	58.9%	56.7%
埼玉	12	12	12,040	12,800	94.1%	7,529	7,215	104.4%	62.5%	56.4%
福岡	12	12	9,503	10,445	91.0%	6,043	6,532	92.5%	63.6%	62.5%
北陸	12	12	5,629	5,033	111.8%	4,052	3,638	111.4%	72.0%	72.3%
合計	216	216	711,589	713,571	99.7%	455,184	449,410	101.3%	64.0%	63.0%

※JBAの実績は含めておりません。

オートオークションのセグメント⑥

(単位：台、%)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期	年度
出品台数	2021.3	255,293	180,384	196,014	217,449	166,982	221,001	1,237,123	250,352	228,129	207,446	207,691	242,073	288,270	1,423,961	2,661,084
	増減率	▲3.8	▲27.4	▲23.9	▲13.0	▲20.6	▲3.6	▲15.3	▲1.0	▲11.3	5.6	▲1.8	▲3.9	▲1.7	▲2.7	▲9.0
	2022.3	249,661	226,767	237,143	248,298	167,498	232,175	1,361,542	225,057	211,642	200,338	194,069	233,948	305,073	1,370,127	2,731,669
	増減率	▲2.2	25.7	21.0	14.2	0.3	5.1	10.1	▲10.1	▲7.2	▲3.4	▲6.6	▲3.4	5.8	▲3.8	2.7
	2023.3	274,614	198,401	238,574				711,589							-	711,589
	増減率	10.0	▲12.5	0.6				-							-	-
成約台数	2021.3	119,644	96,174	126,384	150,887	118,526	153,725	765,340	166,954	145,090	127,329	132,226	156,459	187,412	915,470	1,680,810
	増減率	▲23.8	▲36.1	▲17.5	▲2.0	▲10.0	2.1	▲14.7	6.7	▲3.9	10.4	1.2	▲1.0	14.3	4.6	▲5.2
	2022.3	152,866	145,088	151,456	156,301	113,210	157,678	876,599	153,735	147,200	130,978	130,829	155,225	192,736	910,703	1,787,302
	増減率	27.8	50.9	19.8	3.6	▲4.5	2.6	14.5	▲7.9	1.5	2.9	▲1.1	▲0.8	2.8	▲0.5	6.3
	2023.3	163,077	131,149	160,958				455,184							-	455,184
	増減率	6.7	▲9.6	6.3				-							-	-
成約率	2021.3	46.9	53.3	64.5	69.4	71.0	69.6	61.9	66.7	63.6	61.4	63.7	64.6	65.0	64.3	63.2
	2022.3	61.2	64.0	63.9	62.9	67.6	67.9	64.4	68.3	69.6	65.4	67.4	66.4	63.2	66.5	65.4
	2023.3	59.4	66.1	67.5				-							-	-

※JBAの実績は含めておりません。

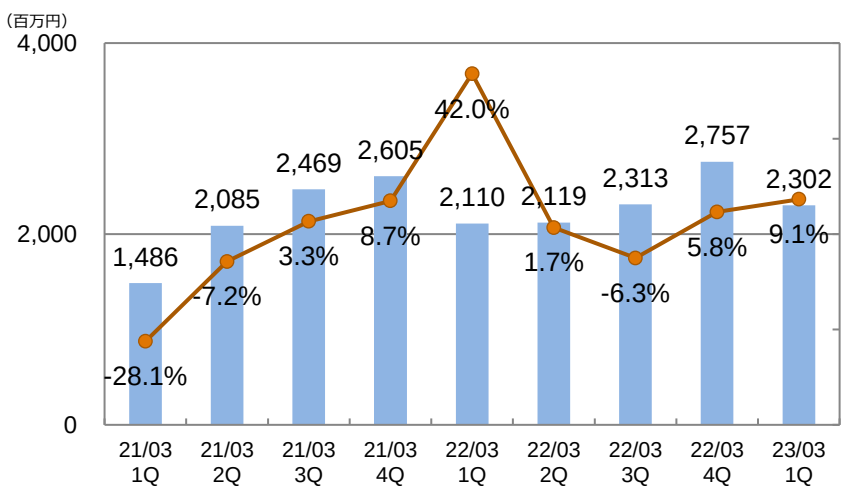
- 中古自動車買取専門店「ラビット」は、オークション相場が高水準で推移するも、買取相場の上昇・販売費の増加により増収減益。(売上高1,334百万円(前年同期比109.5%)、営業利益31百万円(前年同期比98.7%))
- 事故現状車買取販売事業は、高額車の取扱いが増加するも、販売台数の減少により営業損失。(売上高967百万円(前年同期比108.6%)、営業損失19百万円(前年同期実績：営業損失13百万円))

中古自動車等買取販売のセグメント第1四半期業績

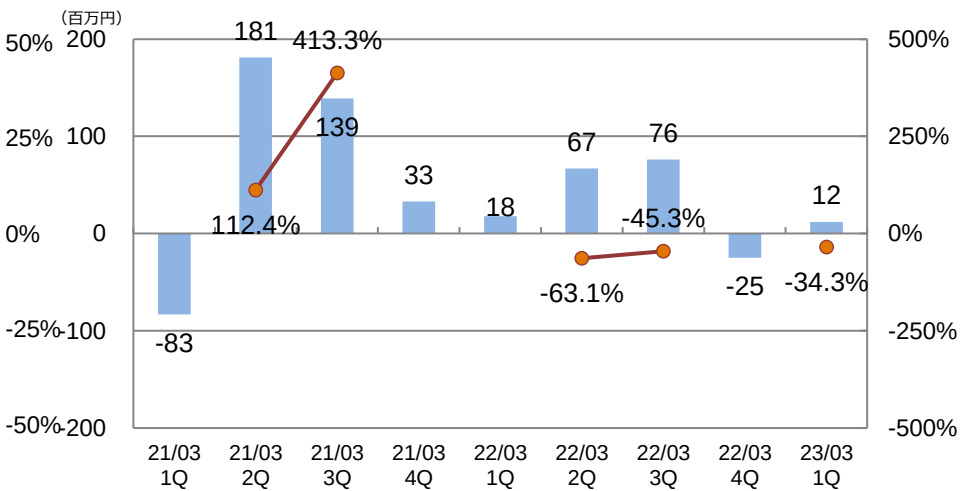
(単位：百万円)

	21/03 1Q	22/03 1Q	23/03 1Q	前年同期比
売上高	1,486	2,110	2,302	109.1%
営業利益	▲83	18	12	65.7%
営業利益率	▲5.6%	0.9%	0.5%	-

四半期売上高推移と前年同期増減率



四半期営業利益推移と前年同期増減率



※売上高は外部顧客に対するもの、営業利益はセグメント利益を表し、営業利益率は「セグメント利益÷セグメント売上」で算出しております。

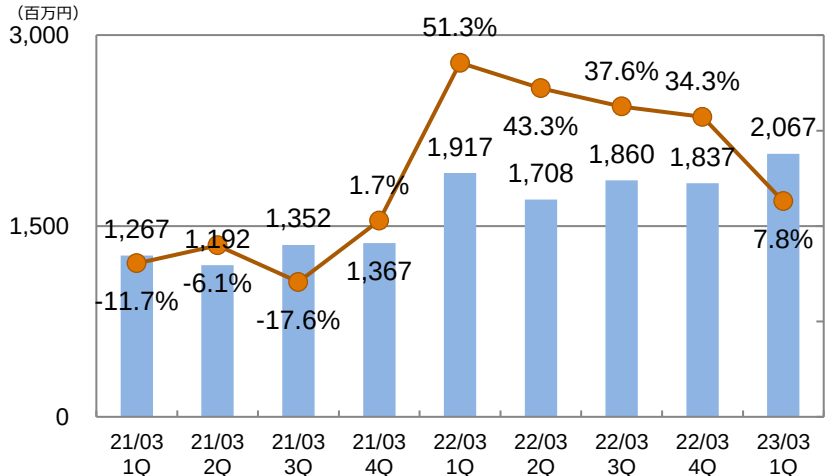
■ リサイクル事業は、金属スクラップ相場の高値推移により売上高は増加するも、5月から相場が下落基調へ転じ利幅が縮小したことで、増収減益。(売上高2,041百万円(前年同期比107.9%)、営業利益321百万円(前年同期比94.7%))

その他のセグメント第1四半期業績

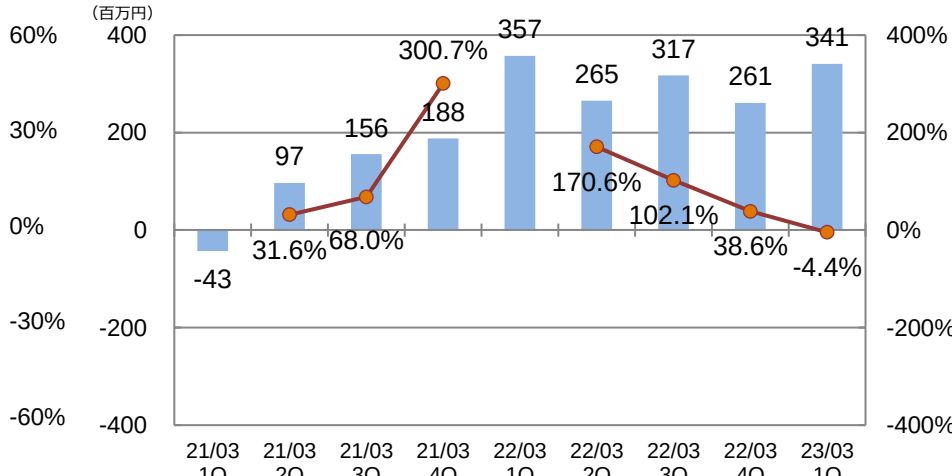
(単位：百万円)

	21/03 1Q	22/03 1Q	23/03 1Q	前年同期比
売上高	1,267	1,917	2,067	107.8%
営業利益	▲43	357	341	95.6%
営業利益率	▲3.4%	18.6%	16.5%	-

四半期売上高推移と前年同期増減率



四半期営業利益推移と前年同期増減率



※売上高は外部顧客に対するもの、営業利益はセグメント利益を表し、営業利益率は「セグメント利益÷セグメント売上」で算出しております。

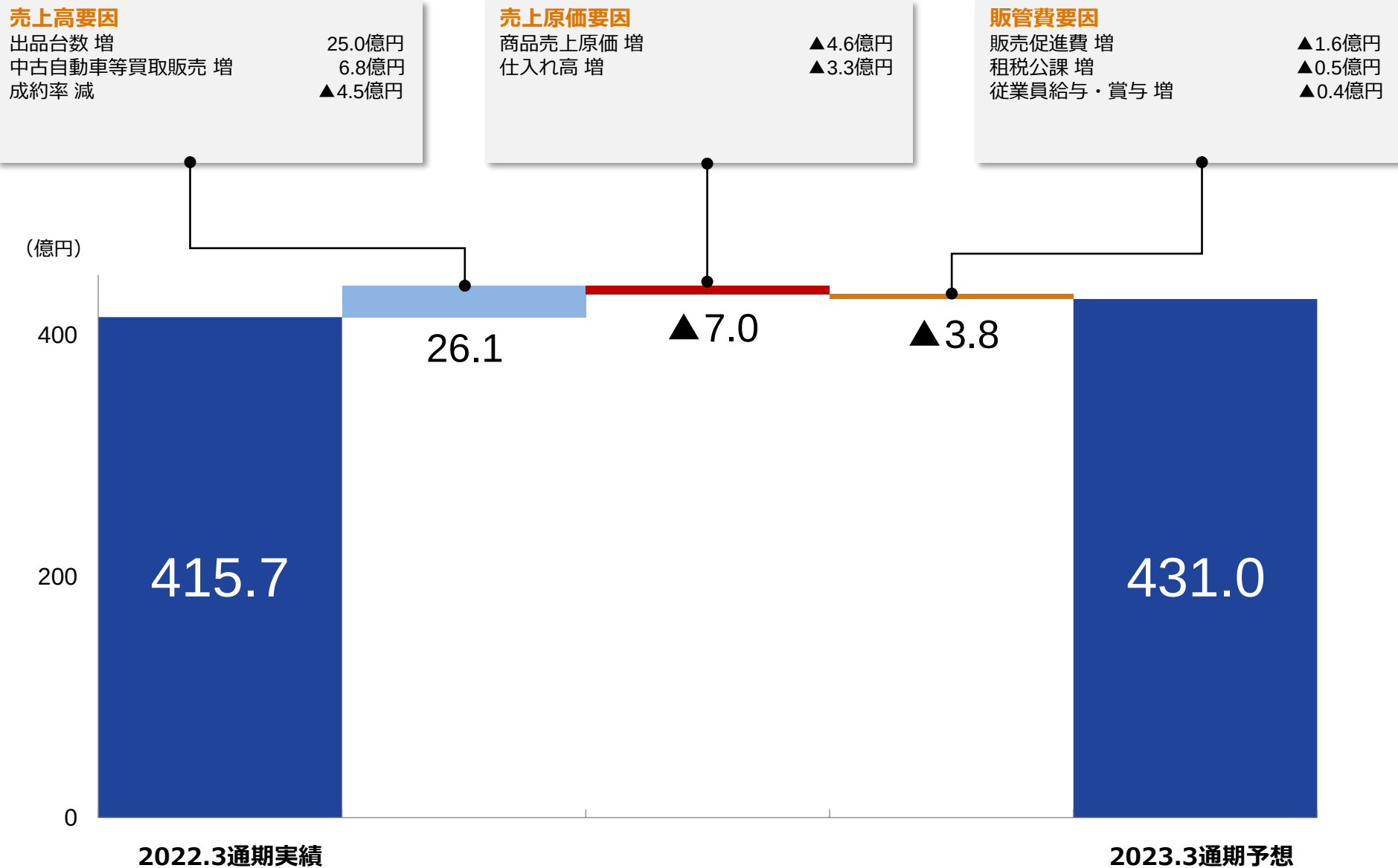
2023年3月期 通期連結業績予想

- 通期業績予想は、2022年5月10日発表から変更はありません。

(単位：百万円)

	2021.3 (実績)	2022.3 (実績)	2023.3 (計画)	前期比
売上高	74,874	81,482	84,100	103.2%
売上総利益 (売上比)	46,533 (62.1%)	50,772 (62.3%)	52,685 (62.6%)	103.8%
営業利益 (売上比)	36,227 (48.4%)	41,574 (51.0%)	43,100 (51.2%)	103.7%
経常利益 (売上比)	36,996 (49.4%)	42,374 (52.0%)	43,800 (52.1%)	103.4%
親会社株主に帰属する当期純利益 (売上比)	4,022 (5.4%)	29,745 (36.5%)	30,000 (35.7%)	100.9%
1株当たり当期純利益 (円)	16.13	119.80	122.68	102.4%
設備投資 (支出ベース)	8,985	2,036	6,800	333.9%
減価償却費	5,334	4,959	4,770	96.2%
オートオークション事業(JBA除く)	2021.3 (実績)	2022.3 (実績)	2023.3 (計画)	前期比
出品台数 (千台)	2,661	2,731	2,860	104.7%
成約台数 (千台)	1,680	1,787	1,850	103.5%
成約率	63.2%	65.4%	64.7%	-

※計画値の1株当たり当期純利益の変更は、2022年6月末までの自己株式の増減数を加味して再計算したものです。



(単位：百万円)

	2021.3 (実績)	2022.3 (実績)	2023.3 (計画)	前期比
売上高				
オートオークション	61,048	64,858	67,035	103.4%
中古自動車等買取販売	8,646	9,300	9,989	107.4%
その他	5,180	7,323	7,074	96.6%
合計	74,874	81,482	84,100	103.2%
営業利益 (売上比)	36,227 (48.4%)	41,574 (51.0%)	43,100 (51.2%)	103.7%

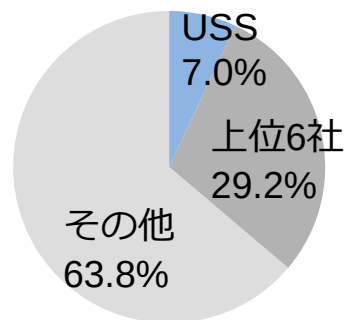
市場環境認識と 中期的な価値創造に向けた戦略

オートオークション市場とUSSのシェア

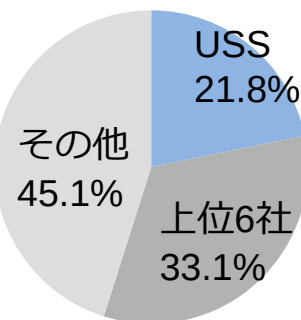
■ 金融危機(2008-2009年)以降、市場が伸び悩む中でも高シェアを維持しながら利益を拡大。

■ JAAの子会社化で、市場シェアが大きく上昇。(2017年8月 同社をM&A)

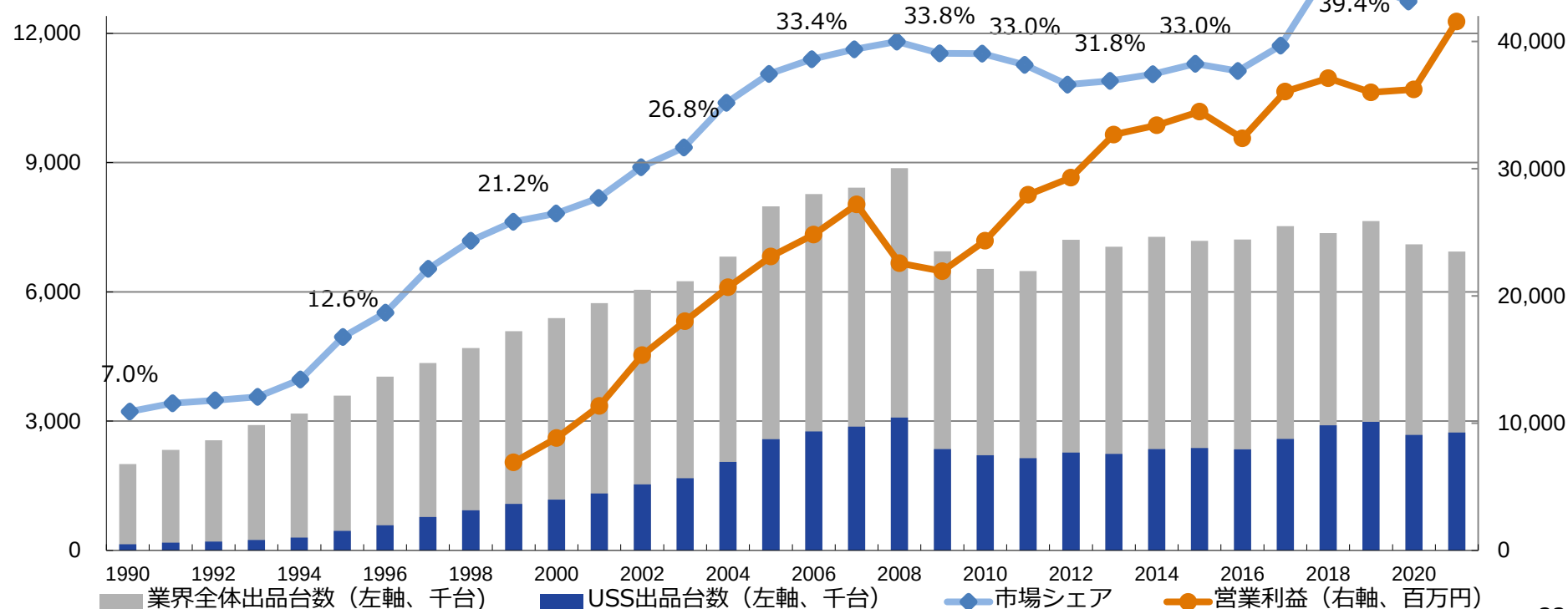
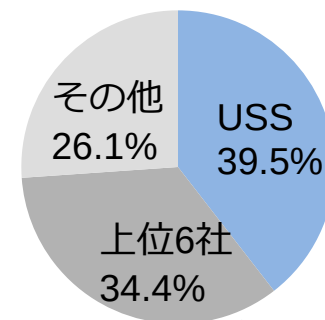
1990年（暦年）市場シェア



2000年（暦年）市場シェア

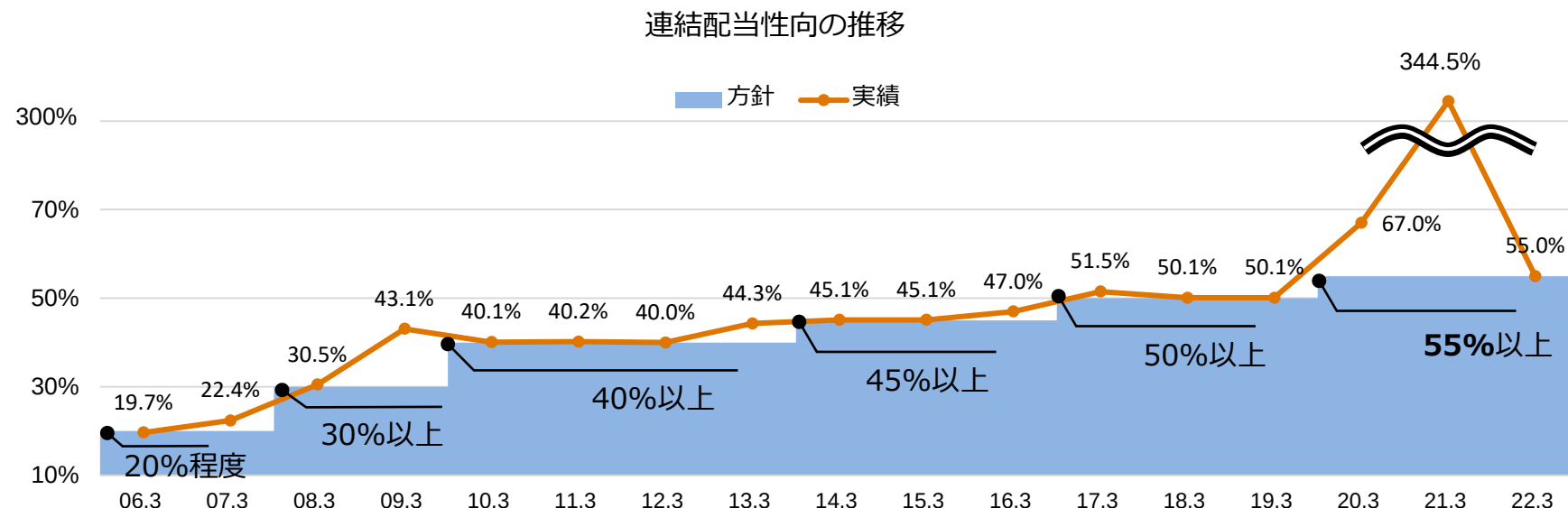


2021年（暦年）市場シェア



成長投資とともに株主還元の充実を継続

■連結配当性向：2020年3月期より**55%**以上に引き上げ。



■株主資本利益率（ROE）：中期的に15%以上の水準を目指す。

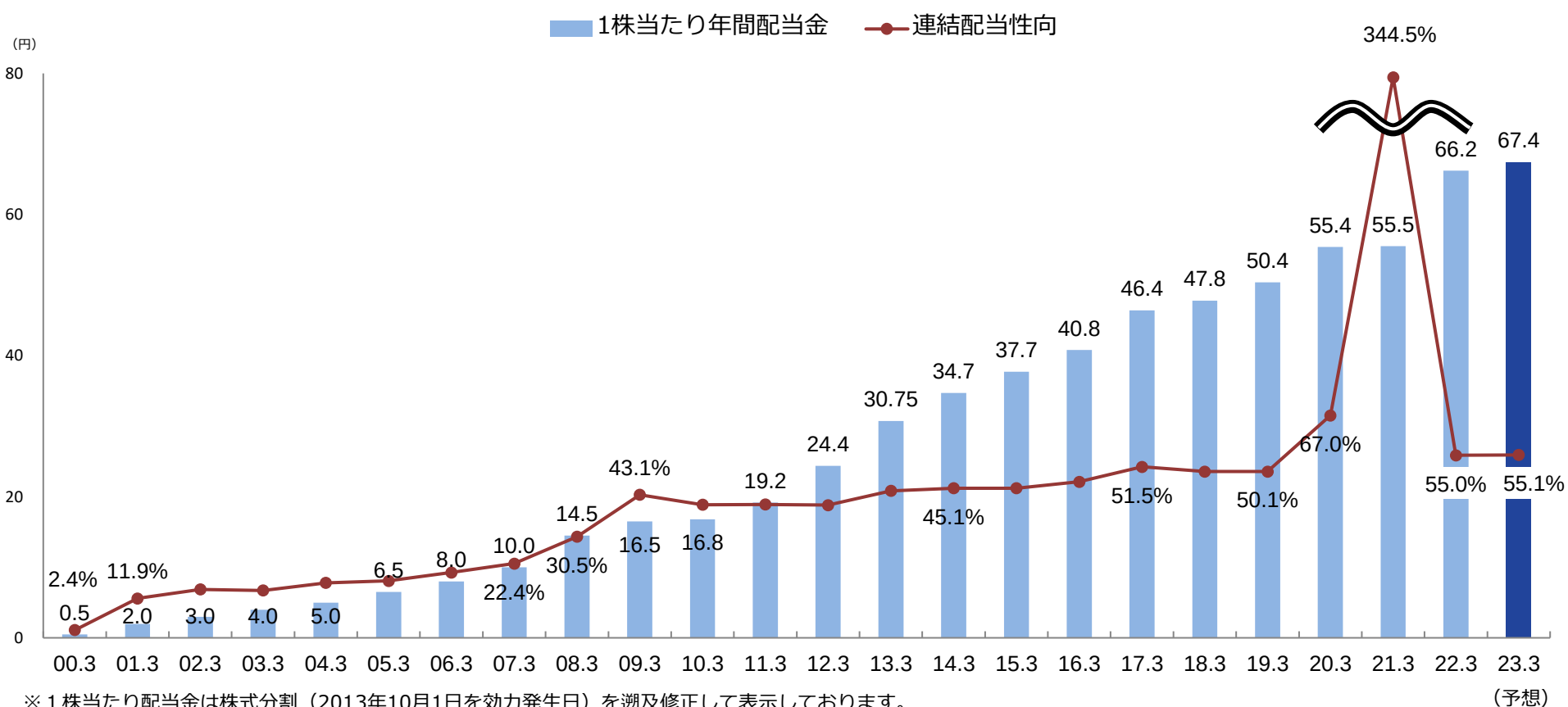
■自己株式取得：キャッシュ・フロー、設備投資計画、市場環境等を考慮のうえ、機動的に実施。

■2022年6月30日付けで自己株式の消却を実施

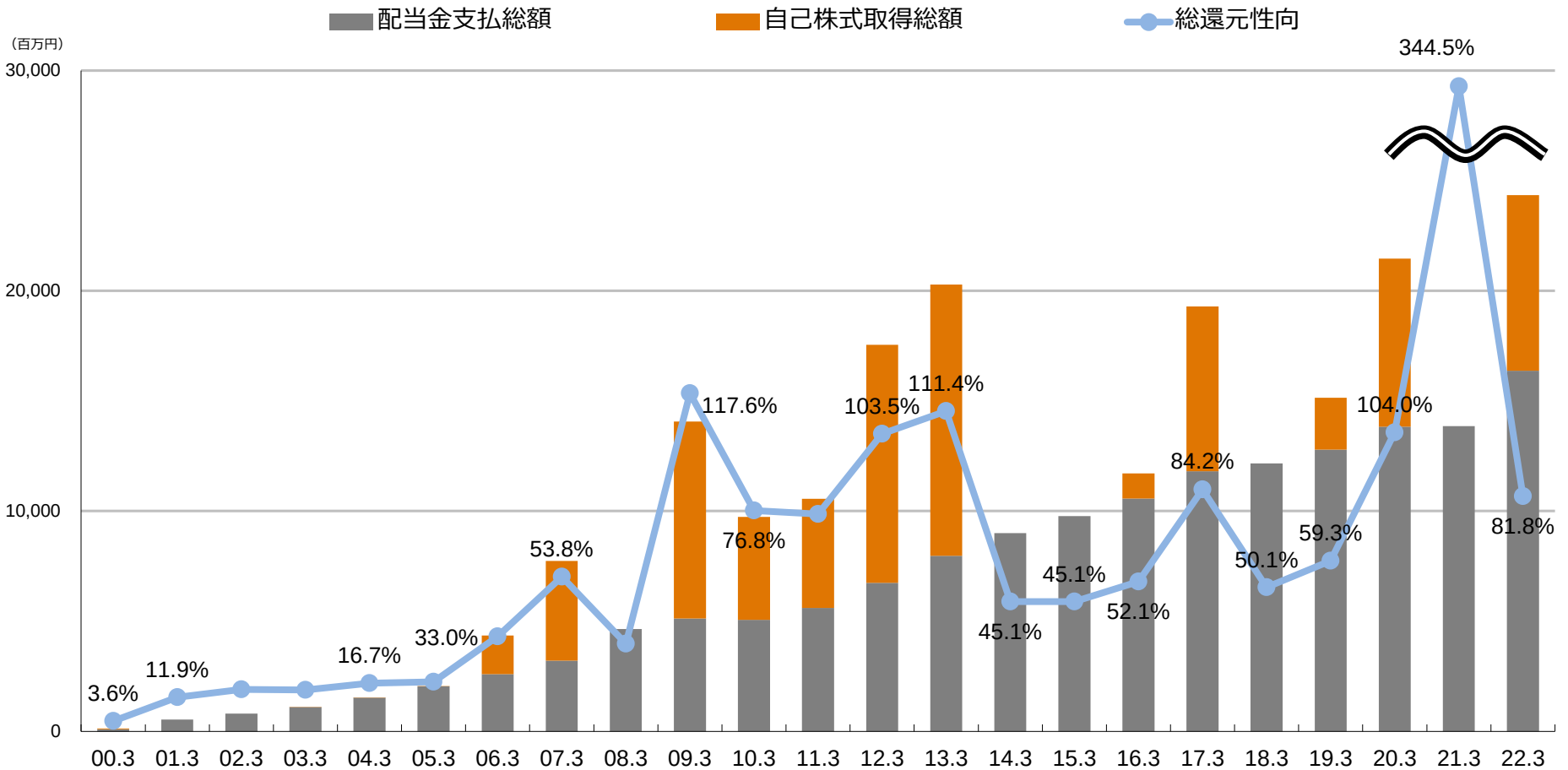
自己株式消却の内容

消却株式の種類	当社普通株式
消却株式数	56,250,000株 (消却前の発行済株式総数に対する割合17.95%)
消却日	2022年6月30日
消却後の発行済株式総数	257,000,000株
消却後の自己株式数	12,390,286株 (発行済株式総数に対する割合4.82%)

- 2023年3月期の1株当たり年間配当金：**67.4円**（前期比1.2円増）を予想。
- 株式上場以来**23期**連続増配予想。

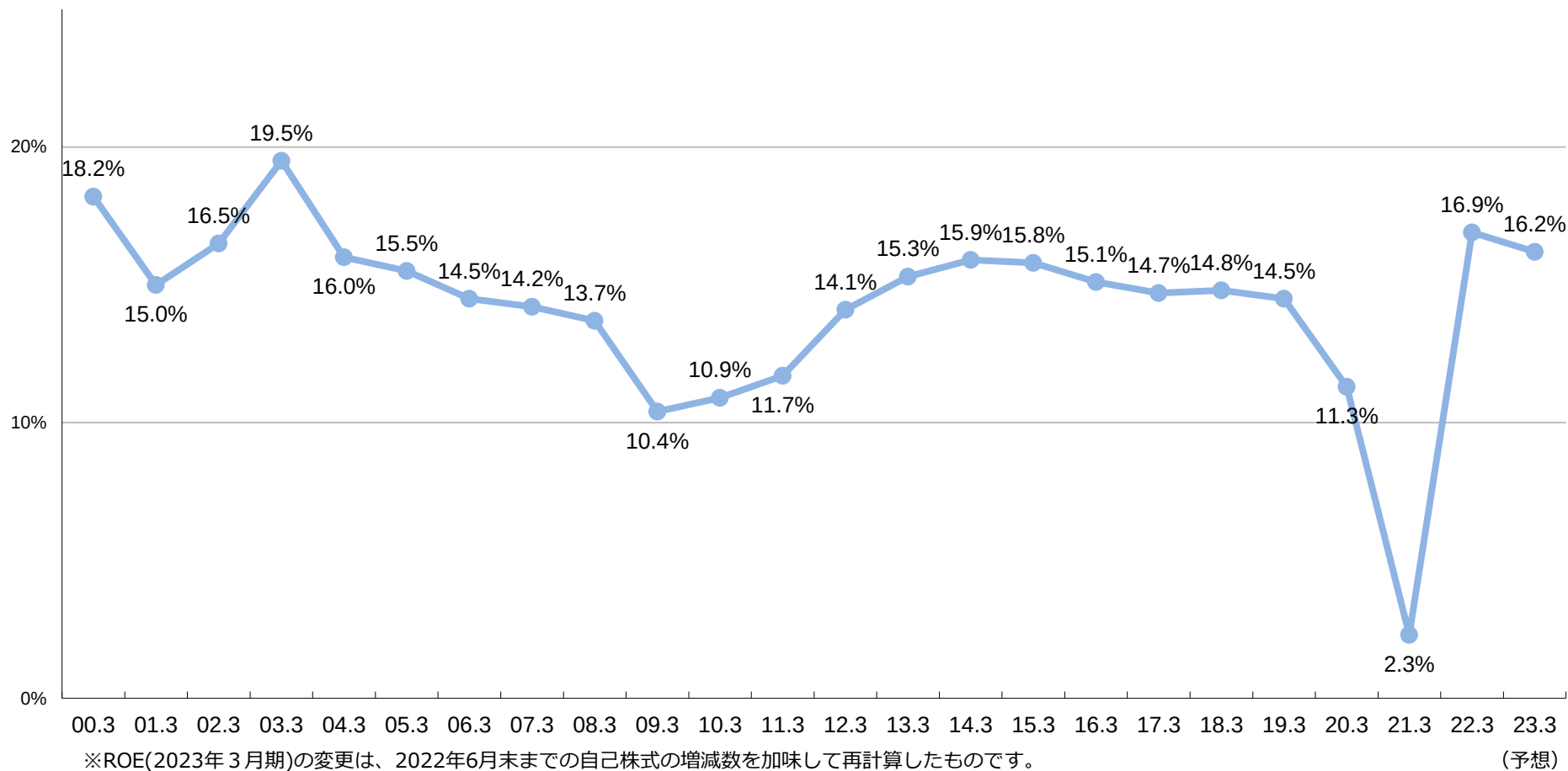


■安定的な配当とともに、機動的な自己株式取得を実施。

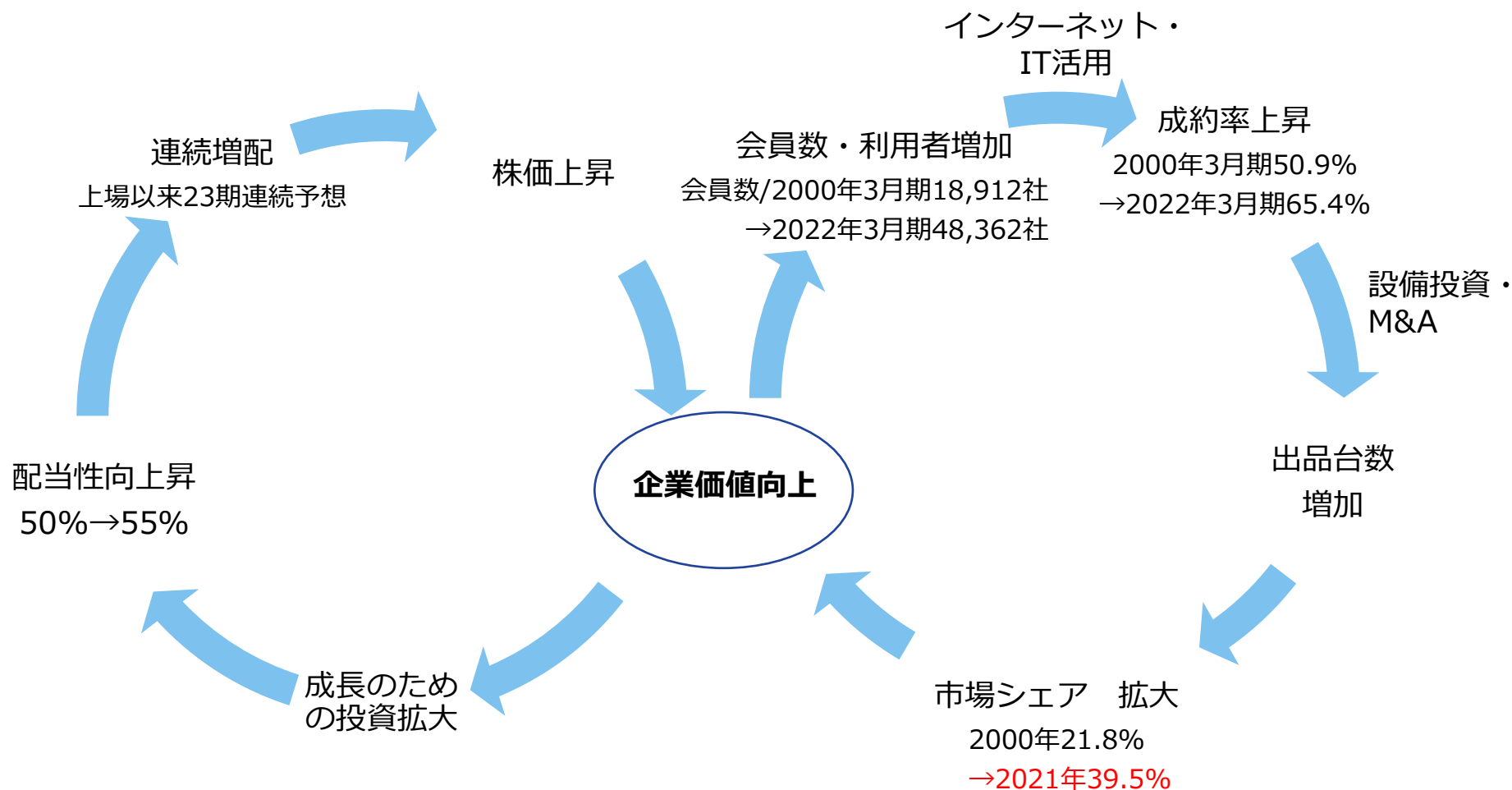


■中期的に15%以上の水準を目指す方針は不変。

ROEの推移



■成長投資と株主還元の両輪で株主価値の向上を目指す。



- 2022年6月にTCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）に沿った開示を提出。
 - ・ Scope1、2、3のCO2排出量の算定および中期的なCO2排出量削減目標を開示

※ Scope1：事業者自らによる温室効果ガスの直接排出(燃料の燃焼、工業プロセス)、Scope2：他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出、Scope3：Scope1、Scope2以外の間接排出(事業者の活動に関連する他社の排出)

- 具体的な取組み
 - ・ オークション会場内に再生可能エネルギー（太陽光発電）導入の推進
- 役員報酬の評価指数に「ESG外部評価※」を導入。
 - ※「ESG外部評価機関（MSCIおよびCDP）の格付け」を採用。
- 国際的な環境非営利団体であるCDPが実施する企業調査において、「気候変動」の分野で「C」評価を獲得。



当社のESGの方針や取組みは、2021年9月発行の統合報告をご覧ください。

2021年度 統合報告書 <https://www.ussnet.co.jp/ir/library/annual/>

IRに関するお問い合わせ

株式会社ユー・エス・エス
統括本部 総務部

電話 : 052-689-1129

E-mail : irinfo@ussnet.co.jp

<注意事項>

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画の基となる前提や予測を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって、大きく異なる結果となる可能性があります。
- 本資料には、監査を受けていない参考数値が含まれます。
- 本資料の金額は、表示単位未満の端数を切捨てて表示しております。
- 本資料の百分率（％）は、小数点第2位を四捨五入して表示しております。

出所

（一社）日本自動車販売協会連合会、（一社）全国軽自動車協会連合会、（株）ユーストカー、財務省貿易統計

ご参考

USSの長期にわたる成長の歴史

2000年以前の歴史

1982年 出品台数255台で第1回オートオークション開催。

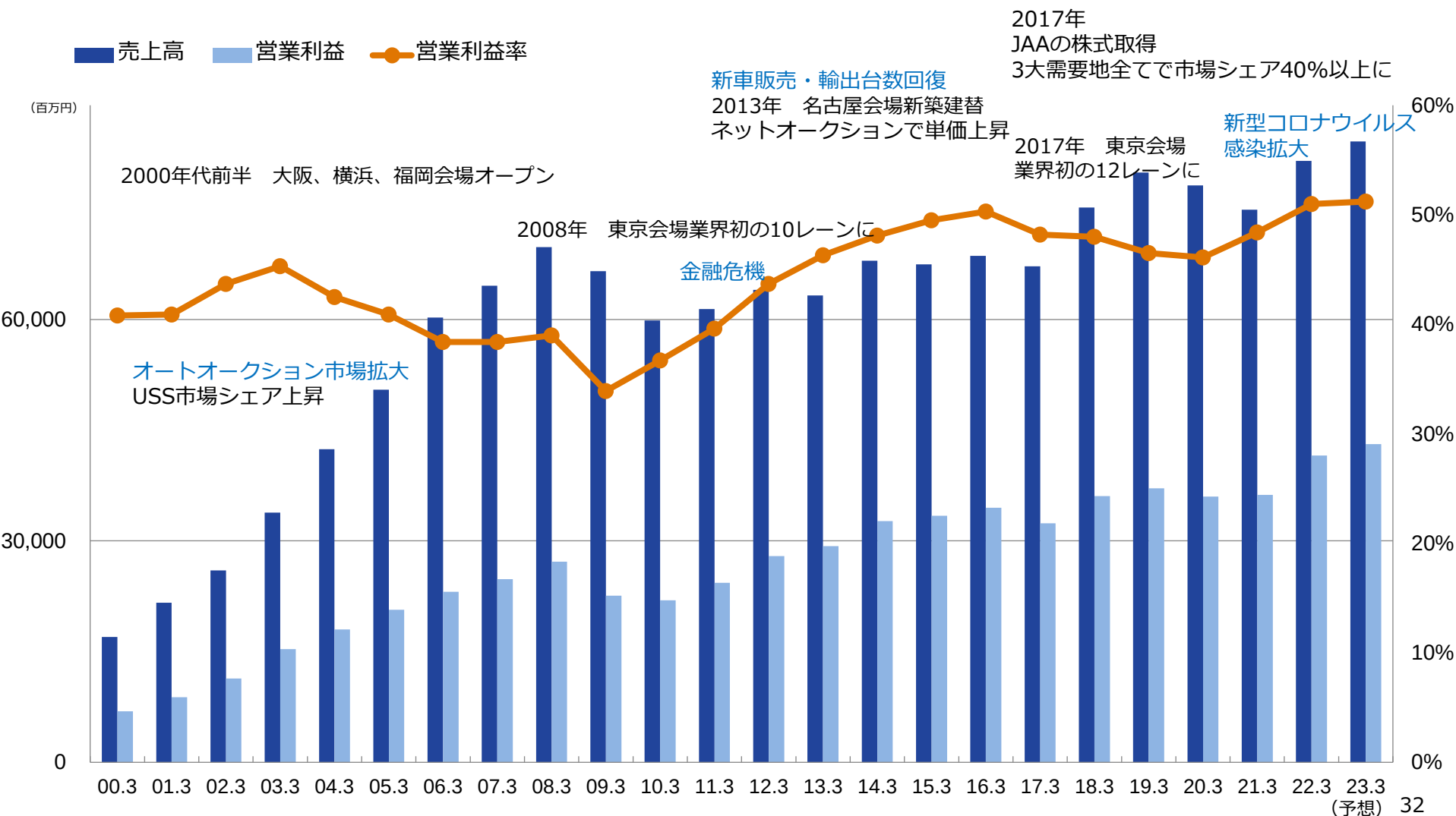
88年 名古屋会場拡張 日本最大570席に

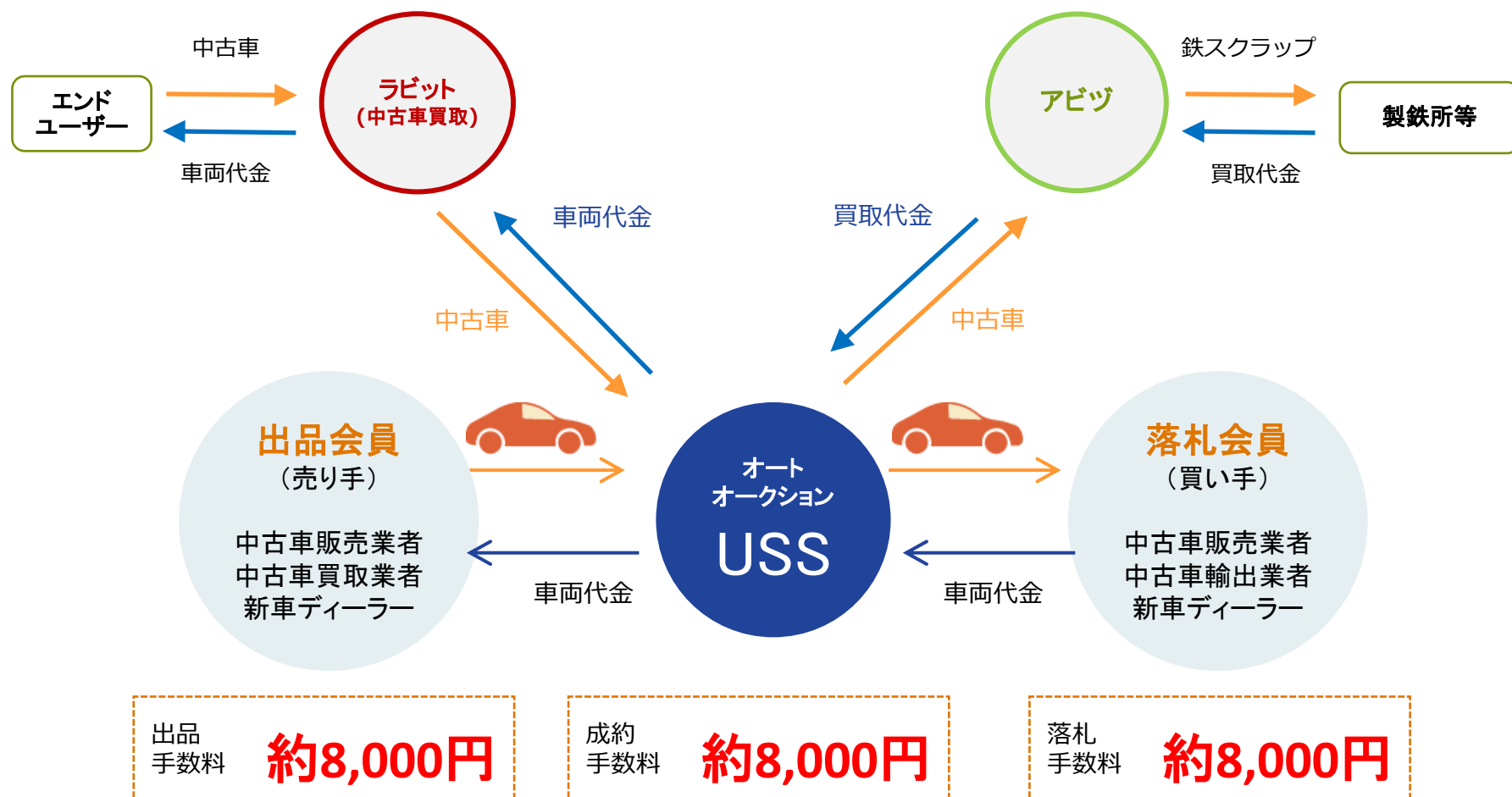
90年代前半 九州 東京会場オープン

90年代後半 岡山、静岡、札幌、西東京（現：埼玉）会場オープン

■ 売上高 ■ 営業利益 ● 営業利益率

(百万円)



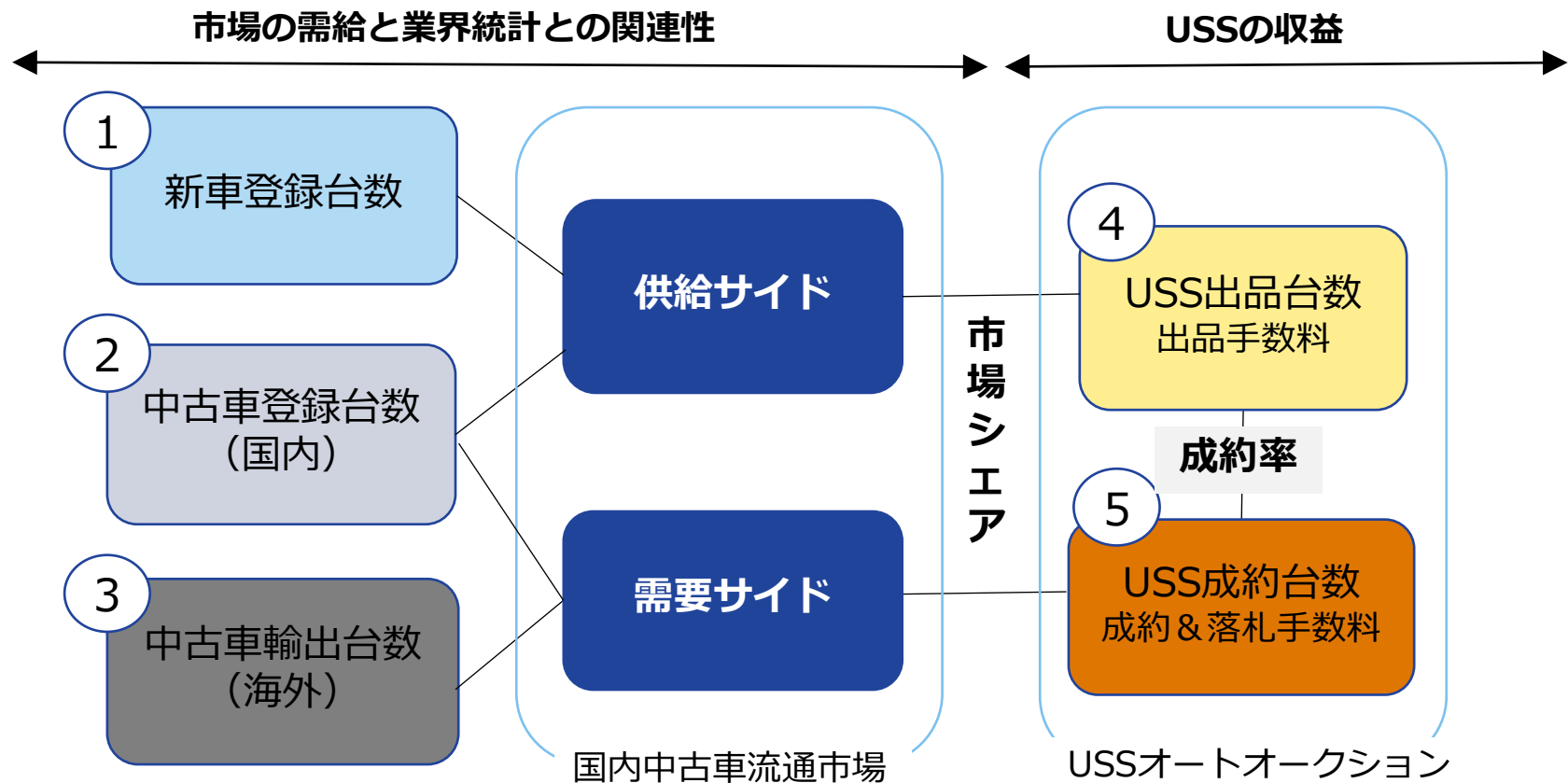


年間出品台数 **273万台**
(2022年3月期実績)

1台の成約につき
USSへの手数料 **約24,000円**

成約率 **65.4%**
(2022年3月期実績)

- オートオークション市場への中古車供給台数は、下取りを通して①新車登録台数と②中古車登録台数に連動。
- 需要サイドは国内外の中古車需要（②③）であり、近年は海外（輸出）が牽引。
- 上記市場要因に加え、オートオークション市場における市場シェア及び成約率が、USSオートオークションの収益変動要因となる。



新車・中古車登録台数とオートオークション市場の推移

- 2000年頃までは中古車流通におけるオークション利用率上昇により、オートオークション市場が拡大。
2000年代半ば以降は、低年式・多走行車などそれまで解体されていた車両がオートオークション会場へ流入し、オークション出品台数の増加が続いた。
- 金融危機（2008年後半）以降のオートオークション市場は新車登録台数（供給）と中古車輸出台数（需要）におおむね連動。

新車・中古車登録台数、中古車輸出台数とオークション出品・成約台数の推移（暦年）

